

# インターネットへのSWA接続の確認

## 内容

---

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[CURL](#)

[検証](#)

[SSLツール](#)

[Telnet](#)

[関連情報](#)

---

## はじめに

このドキュメントでは、Secure Web Appliance(SWA)でインターネット接続をテストする手順について説明します。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- SWAのコマンドラインインターフェイス(CLI)にアクセスします。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな(デフォルト)設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

## CURL

ステップ 1: SWAのCLIにログインします。

ステップ 2 curlと入力してEnterキーを押します。

ステップ 3 DIRECTを選択し、トラフィックにプロキシポリシーが適用されていない状態で

SWAインターネットアクセスをテストします。

ステップ 4 Do you wish to choose specific interface of appliance?の解答として「y」と入力し、Enterキーを押します。

ステップ 5 インターネットにアクセスできるインターフェイスに関連付けられている番号を入力します。

ステップ 6 テスト用のURLを入力して、Enterキーを押します。

---

 注: URLがHTTP://またはHTTPS://で始まることを確認してください。

---

```
SWA_CLI> curl
```

```
Choose the operation you want to perform:
- DIRECT - URL access going direct
- APPLIANCE - URL access through the Appliance
[ ]> DIRECT
```

```
Do you wish to choose particular interface of appliance?
[ N ]> y
```

```
1. Management
2. P1
3. P2
```

```
Enter the interface number:
[ 1 ]> 3
```

```
Enter URL to make request to
[ ]> http://www.cisco.com
```

## 検証

HTTP応答コードを確認できます。この例では、HTTP応答コードは200で、接続が確立されたことを意味します。

```
% Total    % Received % Xferd  Average Speed   Time    Time       Time  Current
           0         0         0             0      0:00:00  0:00:00  015:34:55.026472 *   Tryin
15:34:55.026645 * Local Interface nic0 is ip 10.1.1.1 using address family 2
15:34:55.026676 * Local port: 0
15:34:55.035164 * Connected to www.cisco.com (10.18.27.120) port 80 (#0)
15:34:55.035202 > HEAD / HTTP/1.1
15:34:55.035202 > Host: www.cisco.com
15:34:55.035202 > User-Agent: curl/7.74.0
15:34:55.035202 > Accept: */*
15:34:55.035202 >
15:34:55.056382 * Mark bundle as not supporting multiuse
15:34:55.056397 < HTTP/1.1 200 OK
15:34:55.056429 < Date: Thu, 19 Mar 2026 19:34:54 GMT
```

```

15:34:55.056451 < Content-Type: text/html
15:34:55.056474 < Connection: keep-alive
15:34:55.056490 < CF-RAY: 9deeead18c0b253f-ORD
15:34:55.056515 < Last-Modified: Wed, 18 Mar 2026 19:14:43 GMT
15:34:55.056538 < Allow: GET, HEAD
15:34:55.056562 < Accept-Ranges: bytes
15:34:55.056583 < Age: 2119
15:34:55.056606 < cf-cache-status: HIT
15:34:55.056619 < Server: cloudflare
15:34:55.056639 <
  0    0    0    0    0    0    0    0    0  ---:---:--  ---:---:--  ---:---:--  0
15:34:55.056723 * Connection #0 to host www.cisco.com left intact

```

この例では、SWAがURLにアクセスできなかったことがわかります。

```

% Total    % Received % Xferd  Average Speed   Time    Time     Time  Current
           Dload  Upload   Total     Spent    Left  Speed
  0     0     0     0     0     0     0     0  ---:---:--  ---:---:--  ---:---:--  015:38:29.520762 *   Trying
15:38:29.520927 *   Trying 10.18.26.120:443...

15:38:29.521068 * Closing connection 0
curl: (7) Couldn't connect to server

```

## SSLツール

ssltoolは、CLIバージョンのopenssl s\_clientコマンドです。Secure Web Applianceプロキシポリシーを使用せずに、SSL/TLSを使用して直接リモートホストに接続する

ステップ 1 : SWAのCLIにログインします。

ステップ 2 ssltoolと入力してEnterキーを押す。

ステップ 3 SCLIENTと入力してEnterを押す。

ステップ 4 COMMANDと入力してEnterキーを押します。



ヒント:HELPと入力してEnterキーを押すと、このコマンドの詳細が表示されます。

ステップ 5 opensslコマンドを入力し、Enterキーを押します。

```
SWA_CLI> ssltool
```

```
Choose the operation you want to perform:
```

- SCLIENT - This is CLI version of openssl s\_client command. It will connect to a remote host using SSL.
- CLEARLOGS - Delete all logs generated by ssltool

```
[> SCLIENT
```

Choose the operation you want to perform:

- COMMAND - Execute an openssl s\_client command

- HELP - Help information about this command

```
[> COMMAND
```

Enter an openssl command for example: 'openssl s\_client -connect www.cisco.com:443' or hit enter to go

```
[>
```

## Telnet



注:telnetコマンドは、SWAバージョン15.0以降では削除されています。

ステップ 1 : SWAのCLIにログインします。

ステップ 2telnetと入力してEnterキーを押す。

ステップ 3インターネットにアクセスできるインターフェイスに関連付けられている番号を入力します。

ステップ 4リモート ホスト名または IP アドレスを入力します。

ステップ5:リモートホストのHTTPまたはHTTPSポートに対するTCP接続をテストするには、「リモートポートの入力」の解答に80または443を入力できます。

ステップ 6telnetを終了するには、Controlキーを押しながら、]を押します。

```
SWA_CLI> telnet
```

Please select which interface you want to telnet from.

1. Auto

2. Management (10.48.48.183/24: man-wsa125.amojarra.local)

3. P1 (10.10.10.10/24: p1-wsa125.amojarra.local)

4. P2 (10.20.20.20/24: p2-wsa125.amojarra.local)

```
[1]>4
```

Enter the remote hostname or IP address.

```
[> cisco.com
```

Enter the remote port.

```
[23]> 8443
```

Trying 10.20.3.15...

Connected to 10.20.3.15.

Escape character is '^'.

## 関連情報

- [AsyncOS 15.2 for Cisco Secure Web Applianceユーザガイド](#)
- [セキュアなWebアプライアンスの初期設定](#)
- [Cisco Secure Email & Web仮想アプライアンスインストールガイド](#)
- [Secure Web ApplianceでのカスタムURLカテゴリの設定 : シスコ](#)
- [セキュアなWebアプライアンスのベストプラクティスの使用](#)

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。